

スマートフォンに警察官を名乗る人物から電話があり「あなたの銀行口座が資金洗浄（マネーロンダリング）に使われており、現在捜査中である。無料通信アプリのビデオ通話なら出頭せずに済む」などと言われて、ビデオ通話に誘導された。ビデオ通話で警察手帳を見せられ、相手の指示に従い個人情報を伝え運転免許証を提示したが、金銭を振り込むようと言われて不審に思いビデオ通話を切った。個人情報の悪用が心配だが、どうしたらよいか。

（50 歳代 男性）

警察を名乗る不審な電話に関する相談が全国の消費生活センターなどに寄せられています。

警察署で使われることの多い下4桁が「0 1 1 0」の電話番号を表示したり、無料通信アプリのビデオ通話に誘導しニセの警察手帳を見せたりして、ターゲットを信用させます。そして住所、電話番号、職業、銀行口座情報等の個人情報を聞き出し、捜査の一環として金銭を振り込ませたりする手口です。中には、相手が自分の住所や氏名などの個人情報を知っている場合もあり、相手を信用してしまう要因となっています。

相手が送信してきたURLからニセの警察ウェブサイトへ誘導され、自分の名前が入った逮捕状が表示されるケースもあり「このままだと逮捕される」などと言われ、仕事や生活への影響を恐れて焦って対応してしまったという事例があります。

警察からと思われる電話であっても、所属や担当者名、電話番号、内線番号などを聞いた後でいったん電話を切り、警察署などの連絡先を自分で調べた上で相談しましょう。また、相手が自分の個人情報を知っていたとしても驚かず、簡単に信用しないようにしましょう。自分からも個人情報を絶対に伝えないでください。

不安に思った場合には、お住まいの自治体の消費生活センターや最寄りの警察などにご相談ください。